

住商アグリビジネス通信

2014年度 秋季号



宮崎県えびの市の田の神さあ

農業小話 「田の神さあ」

鹿児島県や宮崎県の南西部で「たのかんさあ」と呼ばれる田んぼの神様。人々が豊作の祈りを捧げる農耕神ですが、この種の神様は日本全国に存在します。しかし、その多くは姿形がはっきりしておらず、石や木などが依代(よりしろ)*とされる簡易なものでした。一方で、「たのかんさあ」はしっかりとした石像で、おどけた顔や姿をしているものが多く、中には、しゃもじやお茶碗を持ったものもあります。なぜこのような特徴をもったかは諸説ありますが、この地域は火山噴火や台風などの被害が特に多く、自然災害に負けまいという強い願いがこめられていたのではないかとされています。現在確認されている中で最も古い「たのかんさあ」は、鹿児島県薩摩郡さつま町にある宝永2年(1705年)に作られたものだそうです。300年以上もその土地を見守り続けてきた神様は、今も変わらず豊作をもたらしてくれているのかもしれない。

*神様が宿る(よりつく)物のこと

土壌改良資材のご案内



てっ こん りよく
鉄根力

NET20kgポリ袋

鉄 + ケイ酸 + 腐植 + 石灰

「鉄」が「根」に「力」を与える!!

鉄根力で総合的な土壌改良を!

鉄欠乏が原因の「ワキ」*を抑制
秋落ち抑制

*裏面参照

茎葉の強化による
受光態勢の改善
耐倒伏性向上

ケイ酸

鉄

腐植

土壌の団粒化促進
保肥力の改善
リン酸の固定化軽減

石灰

土壌pHの矯正
耐病性の向上

来年の米作りのために

「ワキ」って何？

田んぼの底から泡がブクブクと出るのを見たことはありませんか？
水面が小さな泡で覆われているのを見たことはありませんか？

水田に未熟有機物が残った状態で、湛水状態のまま気温の高い日が続くと、土壌の酸素不足が進み、根の生育に有害なガスが発生します。これが『ワキ』です。



春に鋤き込んだ場合、
有機物の腐熟が不十分になり
「ワキ」や「ガス」が発生する
危険があります！



※『ワキ』による有害なガスは、根の養分吸収を妨げるばかりか根傷みを起こすこともあります。

「秋起こし」していますか？

なぜ、秋起こし？

田植え時に稲わら・稲株などの未熟有機物が残っていると水田にこの「ワキ」が発生します。「ワキ」が発生すると初期生育を抑制し、収量・品質に悪影響を与えてしまいます。有機物の腐熟には時間がかかるため、秋に鋤き込んでおく必要があります。

鉄根力の秋施用で腐熟促進！

腐熟を促進させるには、鋤き込みとあわせて窒素や腐植酸資材・石灰資材の施用が効果的です。鉄根力は「ワキ」を抑制する鉄、茎葉を強化するケイ酸に加え、この腐植と石灰を配合しています。鉄根力を秋に施用することによって土壌微生物の活動が活発になり、未熟有機物の腐熟が促進されると同時に、各種微量元素の補給で総合的な土壌改良ができます。

今秋は鉄根力で『土づくり』を強化し、健全な稲を作るための準備を行いましょう！

作物の生育は、気温や環境に左右されやすいため、期待される効果が発揮できない場合がございます。



住商アグリビジネス株式会社

当社は本年6月に土壌分析施設としては九州で初めて濃度計量証明事業所に登録されました。窒素・リン酸・カリに加えて石灰や苦土など、全ての分析項目の数値を基に土壌改良のサポートをさせて頂きます。お近くの営業所へお問い合わせ下さい！

- ◇都城営業所
都城市志比田町5897-1 TEL0986-25-9036
- ◇溝辺営業所
霧島市隼人町内字後村中2112 TEL0995-43-2738
- ◇鹿屋営業所
鹿屋市東原町2888 TEL0994-44-4457